



セキュリティ・ミニキャンプ[®]

in 三重 2024

振り返りレポート

セキュリティ・ミニキャンプ in 三重 実施概要

2024年07月06日(土)
鈴鹿工業高等専門学校

専門講座 プログラム

09:00～09:20 『オープニング』『セキュリティ・キャンプ紹介』

09:20～10:20 『倫理講義』

10:30～13:00 『ロジックに潜む脆弱性 実装の前に考える安全な
Webアプリケーション』

14:00～16:30 『OAuth 2.0を通じてWebアプリケーションで生じる
脆弱性を学ぼう』



セキュリティ・ミニキャンプ in 三重 実施概要



参加学生数

18名

所属は？



大学院生 大学生 高専生 専門学生 高校生

ミニキャンプへの参加回数は？



2~3回目 初めて

94%の方が
初参加

出身は？



三重県 愛知県 神奈川県 岐阜県 東京都 奈良県 北海道

開催地を中心に幅広い
地域の方が参加



セキュリティ・ミニキャンプ in 三重 2024 は終了しました。



セキュリティ・ミニキャンプ in 三重 2024

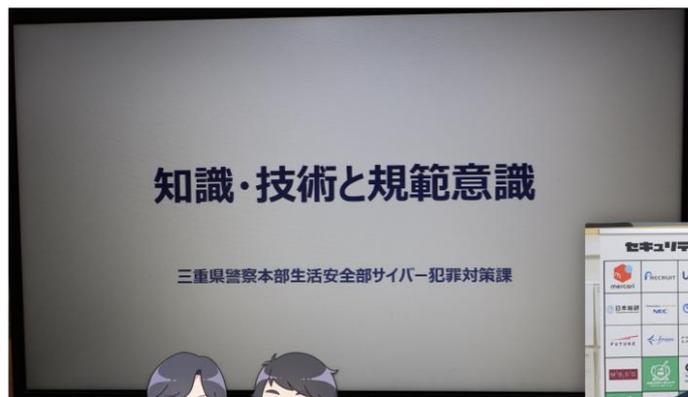
#seccamp

2024/07/06

【講義1】三重県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課 幸治 洋之 氏 『知識・技術と規範意識』



三重県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課 幸治 洋之氏による
「知識・技術と規範意識」



セキュリティミニキャンア in 三重 2024

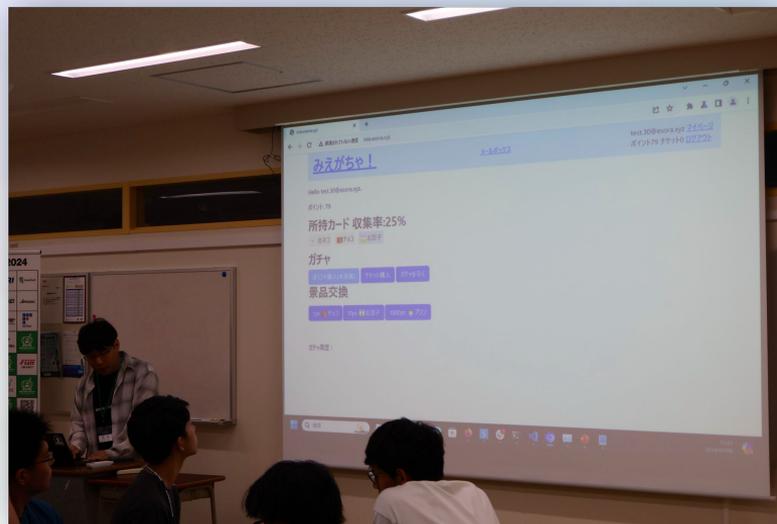
#seccamp

2024/07/06

講義内容

プログラミング技術だけに依存しない「ロジックの脆弱性」や「仕様の穴」を通して、安全なアプリケーションとは何かを学びました。

【講義2】三井物産セキュアディレクション 白倉 大河 氏 『ロジックに潜む脆弱性 実装の前に考える安全な Webアプリケーション』

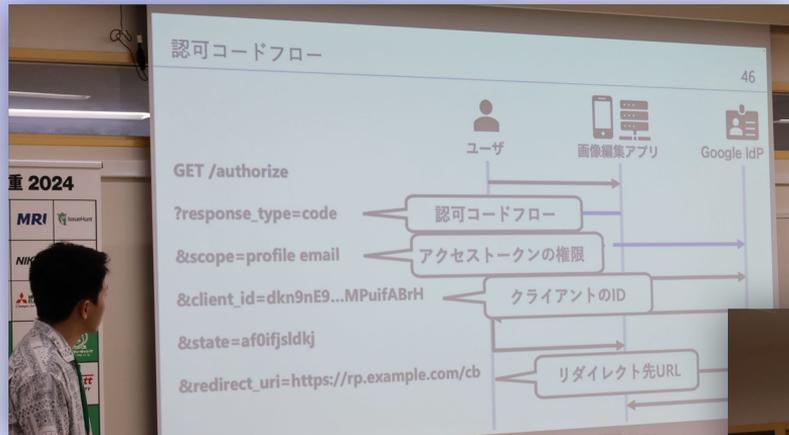


講義内容

ECサイトにおける購入ロジックや認証、セッション管理を中心に、安全なWebシステムを構築するための考え方を学び、セキュリティの視点を養いました。

【講義3】サイボウズ株式会社 湯浅 潤樹 氏

『OAuth 2.0 を通じて Web アプリケーションで生じる脆弱性を学ぼう』



講義内容

通常のWebアプリで作り込みがちな脆弱性を学びつつ、OAuth 2.0の実装においてもそのような脆弱性に注意が必要であることを体験を通じて学びました。

21

CSRF: CSRFトークンの検証による対策

攻撃者が知らない秘密の情報をアプリサーバ側で検証

```
<form method=post action=https://sns.example/post>
  <input type=password name=password>
  <input type=hidden name=csrf_token value=qrjyrh5nw5bq>
  <button type=submit>post</button>
</form>
```

一時的なトークン (CSRFトークン) をユーザのセッションと紐づける
WebサイトのフォームにCSRFトークンを埋め込む

講義1



● 大変良くわかった ● 良くわかった ● 普通



● 大変満足した ● 満足した ● 普通 ● 未回答

講義2

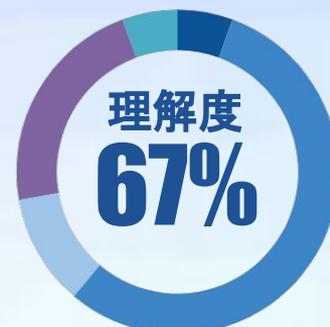


● 大変良くわかった ● 良くわかった ● 普通



● 大変満足した ● 満足した ● 未回答

講義3



● 大変良くわかった ● 良くわかった ● 普通
● あまり良くわからなかった ● わからなかった



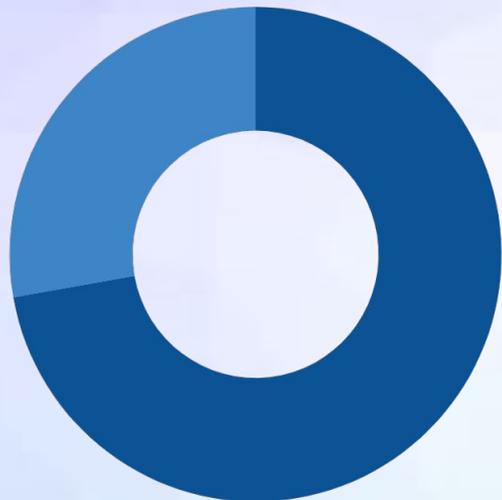
● 大変満足した ● 満足した ● 普通
● あまり満足できなかった ● 未回答

終了後アンケート

ミニキャンプの**推し**ポイントはありますか？

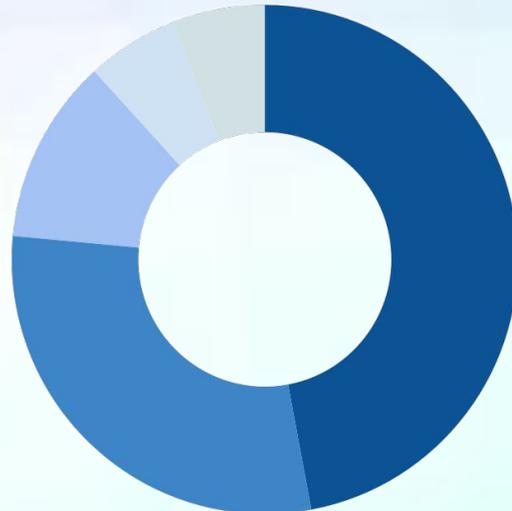
- ・自分では思いつかない意見もたくさん出てきて、とても刺激的だった。
- ・昼食の時間でチューターの方といろいろ話せて楽しかった。知り合いもできて嬉しかった。

セキュリティを学ぶきっかけになりましたか？



● とてもなった ● なった

セキュリティキャンプ全国大会に参加してみたいと思いましたが？



● 今回のミニキャンプに参加する前から全国大会に参加したいと思っていた
● 今回のミニキャンプに参加して、全国大会に参加したいと思った
● 全国大会に参加したいとは思わない ● すでに全国大会参加済み
● 全国大会には参加したいが、年齢制限のため参加できない